取扱説明書 保管用

調光 LED 間接照明用器具
（一般屋内用）

ご使用になられる前に必ずお読みください

この取扱説明書には取り付け方や光源ユニットの交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ　：器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。
一般の方の工事は法律で禁じられています。

工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

■仕 様

品　名	光　源	定格電圧	周波数	消費電力	入力電流	※台数（100/200V時）
LD-2954-N	LED　60W　(昼白色相当)	AC100/200V	50/60H	60W	0.75/0.4A	11台/20台
LD-2954-W	LED　60W　(白色相当)					
LD-2954-L	LED　60W　(電球色相当)					

※1回路当たりの最大接続台数（非調光時）

この取扱説明書のマークについて

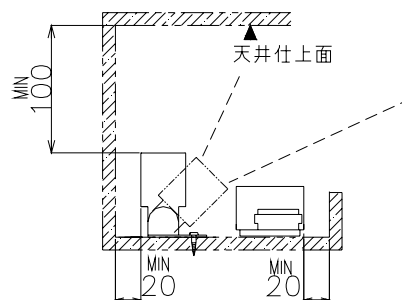
⚠ 警告　説明書中の「警告」は人身事故の原因となる危険を示します。
⚠ 注意　説明書中の「注意」は器具破損の原因となる危険を示します。
❗　このマークのついている説明文は必ず守ってください。
⃠　このマークのついている説明文は行ってはいけない禁止事項です。

取り付け・取り扱い上の注意

⚠ 警告

- ❗ 取付方向が指定されている器具は、取扱説明書および本体表示にしたがって、正しい方向に取り付けてください。
★指定以外の方向に取り付けると、火災や感電、器具落下による「けが」の原因となります。
- ❗ 端子に込むケーブルの芯線は必ずＶＶＦφ1.6またはφ2.0の単線のケーブルで真っ直ぐな線を使用してください。
★指定以外のケーブルや曲がった芯線、汚れた芯線は、接触不良による火災や感電事故の原因となります。
- ❗ 器具の開口面と照射する物（被照射面）との距離は0.1m以上離して設置してください。
★被照射物の変形や、焼損事故の原因となります。
- ❗ LED光源を長時間直視すると目を傷めることがあります。
★十分ご注意ください。
- ❗ 一般屋内用器具です。屋外や浴室など湿気の多い場所では使用しないでください。
★漏電、感電事故の原因となります。
- ⃠ 天井直付け・壁取付けはしないでください。
★異常加熱による事故の原因となります。
- ❗ 器具取り付けの際は、右図のような空間をもうけてください。
★異常加熱による、器具の故障や、破損の原因となります。

- ⃠ 器具をパネル・ルーバー・布などで覆わないでください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。
- ⃠ 温度の高くなるもの（ガスレンジやエアコンの吹き出し口など）の近くに設置しないでください。
★異常加熱による、器具の故障や、破損の原因となります。
- ⃠ 器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。
★火災や感電事故の原因となります。
- ⃠ ドライバーなどの異物を差し込まないでください。
★感電事故の原因となります。

- ⃠ 濡れた手で触らないでください。
★感電の原因となります。

⚠ 注意

- ❗ ＡＣ１００／２００Ｖ専用です。必ずＡＣ１００／２００Ｖ（定格電圧±６％）の電源で使用してください。
★定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱し、火災の原因となることがあります。
★定格電圧（１００／２００Ｖ）以外で使用した場合、器具寿命が短くなることがあります。
- ❗ この器具は周囲温度５℃～３５℃の中で使用してください。
★過熱して発煙や発火、ユニット寿命短縮の原因となります。
- ❗ 調光器（ライトコントロール）と組み合わせる場合は、指定の器具をご使用下さい。（調光器適合表を参照して下さい。）
★不良点灯や調光器、照明器具の故障また火災の原因となります。

⚠注意

照明器具には寿命があります。設置後、通常のご使用で8～10年後には外観に異常が無くても内部劣化が進んでおります。
点検・交換をお勧めします。※通常の使用条件とは周囲温度30℃以下、年間3000時間点灯です。(JIS C8105-1 解説による)
周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。

点灯中や消灯直後の光源ユニット、器具内には触らないでください。
★火傷の原因となります。

ヒビの入ったカバーや欠けたカバーは使用しないでください。
★カバーの破損、落下の原因となります。

殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。

同品名商品のLED光源でも色・明るさに多少のバラつきがある場合があります。予めご了承下さい。

照射距離が近い場合や照射面によっては光ムラが気になる場合があります。予めご了承下さい。

他の電気機器からの影響による電源電圧の変動によりちらつく事があります。予めご了承下さい。

調光器を使用して電源操作を行うと、一瞬明るくなる場合がありますが、故障等ではありません。

調光器適合表

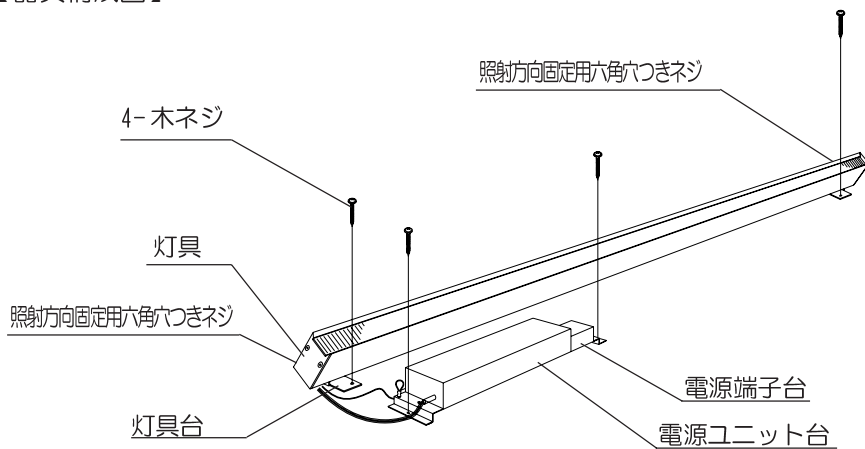
調光器（ライトコントロール）と組み合わせる場合は、指定の器具をご使用下さい。
★不適合な調光器は故障また火災の原因となります。

調光器	調光器品番	1 回路当たりの接続数		インターフェース
ライトコントロール信号線式（パナソニック製）	NQ20355・NQ20356	100V	11台 ※1	不要
	NQ21585Z・NQ21595Z NQ21582Z・NQ21592Z	100/200V	11台（100V）/20台（200V）※1	
ｸﾞﾗﾌｨｯｸｱｲ 3000シリーズ（LUTRON社）	GRX-310*-T-JA--	100/200V	11台（100V）/22台（200V）※2	GRX-PWM ※3
ｸﾞﾗﾌｨｯｸｱｲ QSシリーズ（LUTRON社）	QSGR-*PJA- ※4			

※1 調光器1台に対して ※2 インターフェイス1台に対して
※3 インターフェイスは1ゾーンに1台を必ず接続してください。 ※4 フェースプレート別売

各部の名称

（説明図は、一部を省略抽象化した図です。）
（不足している部品があった場合には、お買い上げ店または山田照明サービス受付窓口までご連絡ください。）

【器具構成図】

【付属品】

木ネジ（本体取り付け用）・・・・・・4本

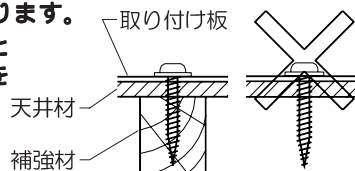
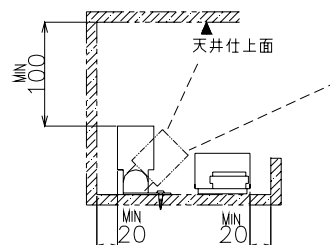
取扱説明書（本書）・・・・・・1枚

保証とアフターサービスについて（別紙）・・1枚

六角レンチ・・・1本

取り付け場所の確認

⚠警告

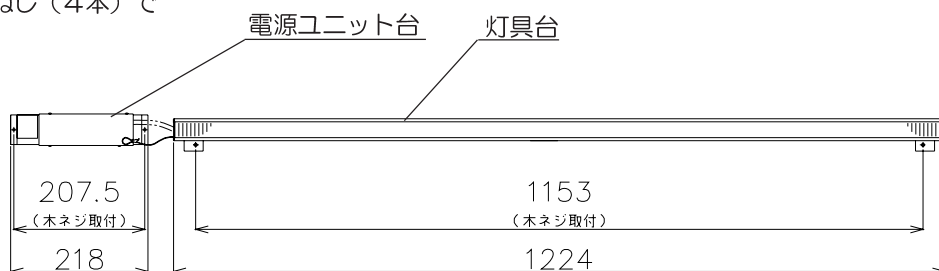
器具を木ネジで取り付ける場合、必ず補強材のある場所に取り付けてください。
★補強材のない場所に取り付けると器具の落下事故の原因となります。
★建築の構造によっては、付属の木ネジで取り付けられないことがまれにあります。その様な場合には、器具取付場所の構造を確認の上、適切な長さの木ネジにて取り付けてください。

器具取り付けの際は、右図のような空間をもうけてください。
★異常加熱による、器具の故障や、破損の原因となります。
器具をパネル・ルーバー・布などで覆わないでください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。

取り付け方

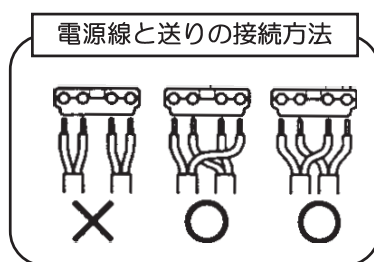
⚠注意 ❗必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

⚠警告 ❗器具の取り付けは、説明書に従い確実に行なってください。
★取り付けに不備があると、器具の落下による「けが」や火災、感電事故の原因となることがあります。

●器具を取り付ける前に　・器具重量に十分耐えるよう、取付部の強度を確保してください。

1．本体を取り付けます。

灯具台・電源ユニット台を付属の木ねじ（４本）で
確実に取り付けます。

2．電源線を接続します。

①電源線を電源用端子台のゲージ(１４㎜)に合わせ剥きます。
②電源線を電源線差し込み穴に差し込みます。
※電源線をはずす場合は、解除ボタンにマイナスドライバー等を押し当て真っ直ぐ押し電線を引張ってください。

③アース線を接続します。(適合電線　Φ1．6、Φ2．0　Cu単線)

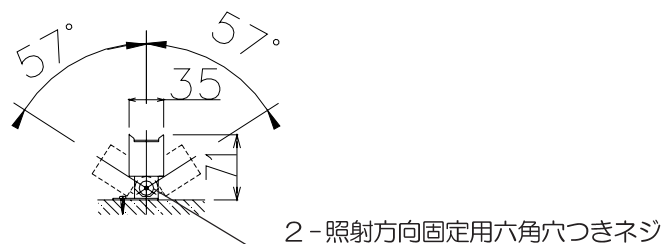
⚠警告

❗器具にはD種接地工事を行っ てください。
★アースが不完全な場合は、火災や感電事故の原因となります。

❗端子に差し込むケーブルは、必ずVVFΦ1．6またはΦ2．0の単線ケーブルで真っ直ぐな線を使用してください。
★指定以外のケーブルや曲った芯線、汚れた芯線の使用は、接触不良による火災や感電事故の原因となります。

④調光信号線を極性に注意して接続して下さい。(適合電線　0．5m㎡～1.5m㎡　Cu単線)

3．照射方向を調整します。

灯具を照射する方向に回転させ位置を調整します。
調整後、照射方向固定用六角穴つきネジ（２ヶ所）を、
付属の六角レンチで締め込み固定してください。

スイッチ操作

壁スイッチにて「ＯＮ－ＯＦＦ」操作を行います。

お手入れについて　⚠ 注意 ❗ 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

●１年に１回はお手入れを行い異常が無いか点検をして下さい。
また３年に１回は専門業者・有資格者による点検を依頼して下さい。

★点検を行なわずに長時間使用し続けますと、まれに発煙・発火・感電に至る恐れがあります。

●こまめに清掃を：照明器具が汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。
定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

⚠注意

●お手入れをするときには、必ずスイッチを切ってから取りかかってください。
★感電事故の原因となります。

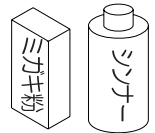
●スイッチを切った直後の光源部品は熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。
★火傷の原因となります。
●濡れた手で触らないでください。
★感電事故の原因となります。

●光源部品は乱暴に扱わないでください。
★光源部品の故障の原因となります。
●シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。
★器具に傷をつけたり、変色や変質の原因となります。

■光源ユニットについて

●ＬＥＤ照明器具の光源寿命（※）は、４０，０００時間です。（照明器具の寿命とは異なります。）
※光源寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の７０％に下がるまでの総点灯時間の
いずれか短い時間を推定したものです。

◆お手入れのしかた

１．スイッチを切ります。
２．柔らかい布に石けん水を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
３．汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
４．最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。

■こんな時には

ご使用中の器具に異常を感じた時には、直ちにスイッチを切ってここに書かれている事柄を確認してください。

症状	対処
スイッチを入れても点灯しない。	工事店または別紙の山田照明サービス受付窓口までご相談ください。
光源部品がすぐ切れてしまう。	天井内の断熱材・遮音材は器具から離して設置されていますか。 （この器具は断熱材・遮音材で覆っての使用はできません。）
殺虫剤などの薬品をかけてしまった。	スイッチを切り、水に浸した布を固く絞って、薬品を十分拭き取ります。

■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、**器具の品名**（器具本体のラベルでご確認ください）、**故障の状況、ご使用期間**をご確認の上、お買い上げいただきました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口までご相談ください。